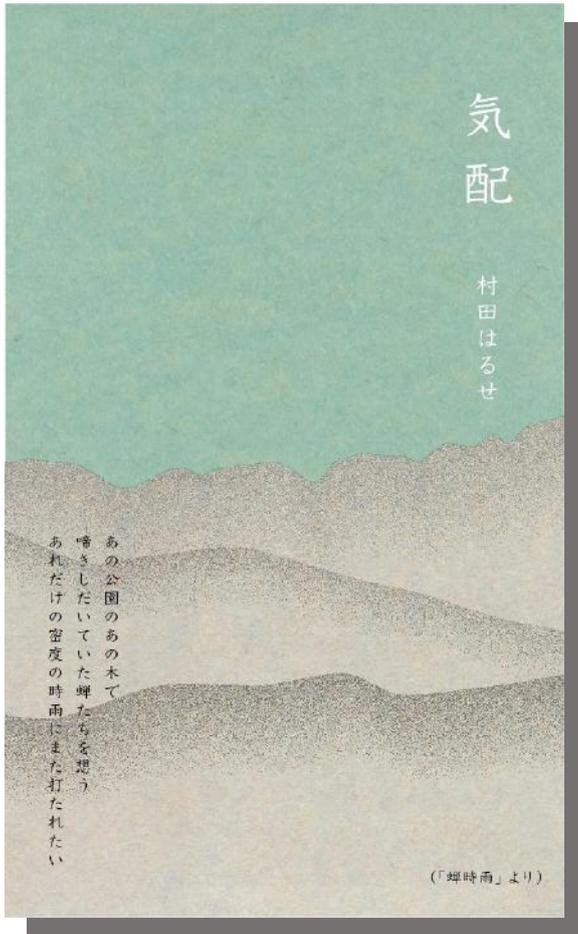




# 気配

村田はるせ



※書影は帯つきの状態で掲載しています

アフリカ文学・児童文学独立研究者、仏日翻訳者 村田はるせ、初の詩集！

きつと薄墨色の 濃淡がことなるやわらかな紙を用意して ゆったりとした波形に切りとったのだから それを少しずつずらして重ねたのだから 咲きかけのばらの花びらが ちょうどそうであるように (「空の仕業」より)

《わたしは言葉を探すことで、日々遭遇するままならない事態との折り合いをつけようとしていたのです。》《わたしの中の不甲斐なさ、無力さといったものに言葉を与えなかったのではありません。それは、もっと強く飄々と生きたいという望みの裏返しなのでしょう。》《単純ではない世の中を単純なものとして生きざるをえない不特定多数の人びとに紛れるわたしの内側にちらちらと燃えてくる怒りもまぶされています。》 (「あとがき」より)

村田はるせ ■富山県「舟の会」同人。アフリカ文学(フランス語表現)専攻。訳書に『神(イマーナ)の影 ルワンダへの旅—記憶・証言・物語』(ヴェロニク・タジヨ著/エディション・エフ/2019年)がある。

2024年5月末 発売

新書判(173×105mm、厚さ約5mm)

並製 96ページ 透明袋入り

定価 本体 1,600円+税

ISBN978-4-909819-16-1 C0092

ご注文は JRC へ FAX 03-3294-2177

本書籍は買切り注文のみの対応です。  
ご注意ください

貴店番線印	注文数	発行 エディション・エフ info@editionf.jp	買切り注文扱いのみ
		気配 村田はるせ 著 定価 本体 1,600円+税 ISBN978-4-909819-16-1 C0092	
ご担当:	様	冊 (株)JRC TEL 03-5283-2230 FAX 03-3294-2177	